

LEA LEA D-RLC-10K は、LEA **CONNECT SERIES** の
ボリュームコントロール用 アナログ・ポテンショメータです。

注意

D-RLC-10K は、**CONNECT SERIES** の GPIO 機能付き製品にのみ対応しています。アンプ背面の「Remote ON/OFF」端子に「GPIO」と記載されている製品にのみ対応しており、「I/O」と記載されている製品には対応していません。

D-RLC-10K は、配線によって個別チャンネル操作 / 複数チャンネル操作のいずれかに使用できます。

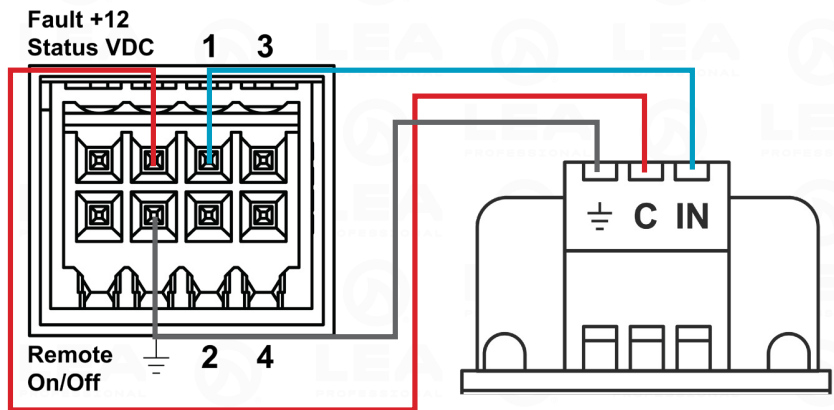


GPIO 配線図

個別チャンネル ボリュームコントロール用配線図

チャンネル 1

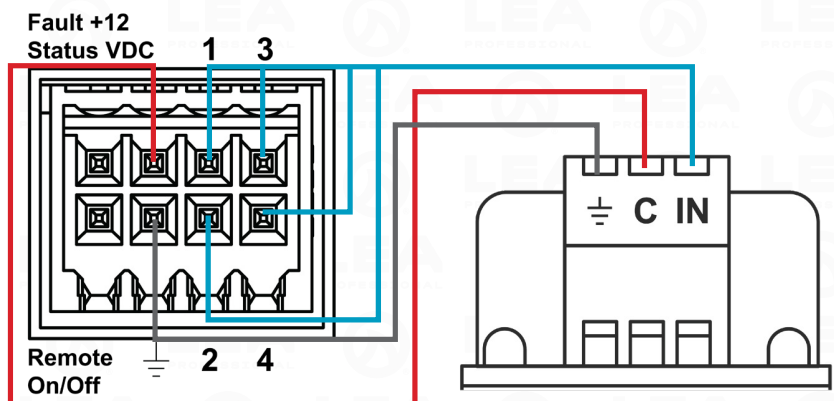
ボリュームコントロール配線を示しています。



複数チャンネル ボリュームコントロール配線図

チャンネル 1 / 2 / 3 / 4

1 台の D-RLC-10K とボリュームコントロール配線を示しています。



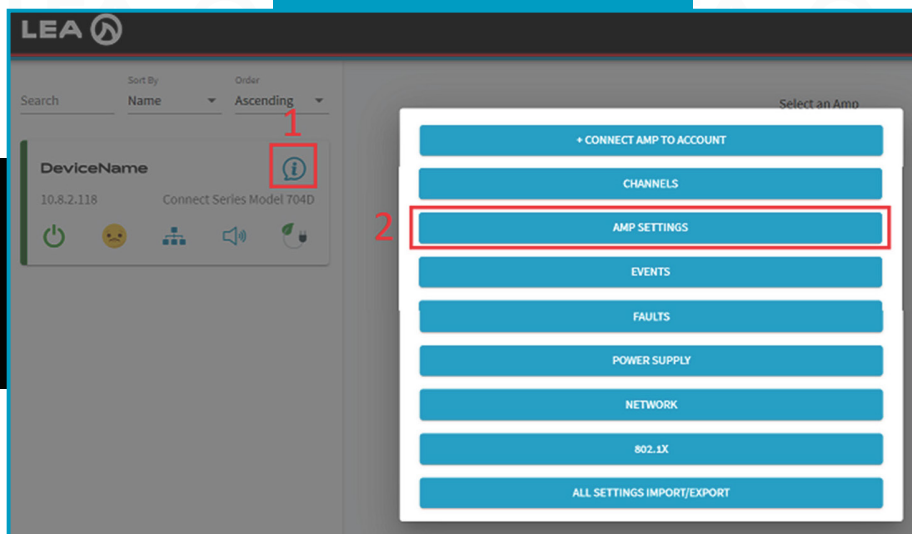
ソフトウェア構成

注意

必ず最新のファームウェアを使用して下さい。最新のファームウェアファイルは、次の URL からダウンロードできます。
<https://leaprofessional.com/downloads/>

「AMP SETTINGS」を選択

- アンプの Web UI を開く
- 1- アイコン「i」をクリック
- 2- 「AMP SETTINGS」をクリック



「GPIO Ports」までスクロールし、ドロップダウンから選択

- 「GPIO Ports」までスクロールする
- 3 - リモートボリュームコントロール用に構成したいチャンネルとポートを選択する。

- Port 1 – チャンネル 1 リモートボリュームコントロール
- Port 2 – チャンネル 2 リモートボリュームコントロール
- etc..

- 1 台の D-RLC-10K で複数のチャンネルをコントロールする場合、コントロールしたいチャンネルとポートを選択したあと、GPIO 端子と対応するポートを配線します。

